

実態無視した無責任な「朝鮮高校無償化」論

—金王朝忠臣養成のマインド・コントロールを見据えた議論を—

守る会代表 山田 文明

朝鮮高校を授業料無償化の対象にするか否かについて、民主党政権下で曲折をへてきましたが、安倍内閣の成立によつて、ようやく適用除外とすることに決まりました。 私たちは朝鮮学校の実態を調査し、それが民族教育でもなければ公教育でもなく、金王朝への忠臣を養成し、朝鮮総連とその関係組織の後継者を育て、さらには工作員を確保するという絶対的な使命を与えられた組織であることを明らかにしました。安倍政権の判断は適切なものであり、在日の子どもたちを朝鮮労働党のチユチエ(主体)思想でマインド・コントロールする「教育」に日本の財政を投入して支援するという愚を犯さずに済んだことを心から喜びました。

しかし、過去から現在にいたるまで、朝鮮学校の秘められた目的や隠された実態を見ることなく、表面的な朝

トロールを見据えた議論を

会の山岸憲司会長らの主張は、結局以下の四点にまとめられます。

①国交がないことや拉致問題、核問題などは、在日の子どもたちの教育を受ける権利とは何ら関係ない。子どもたちの学ぶ権利は守られるべきだ。

②朝鮮学校では、朝鮮総連のもとで北朝鮮の影響を強く受け、厳格な思想教育が強いられた時期もあつた。だが在日の世代交代が進む中、教育内容は大きく変わった。日本の学習指導要領に準じた授業が行われている。

③無償化適用除外は、拉致問題や北朝鮮の体制に責任のない生徒たちにその責めを負わせ、いじめるに等しい。子どもたちに報復まがいのことをしてはならない。

④高校無償化から除外することは朝鮮学校差別、人種差別であり、憲法一四条と複数の国際人権条約に違反している。

このような理由から、朝鮮高校に授業料無償化を適用するよう求め、また自治体が朝鮮学校に補助金を支給することを支持しています。

二、無償化支持論の重大な欠陥

残念ながら、これらの主張には重大な欠陥があります。

それは、朝鮮高校を含む朝鮮学校全体が、朝鮮労働党中央に置かれ、朝鮮総連が公式ホームページに掲げるよう、「朝鮮学校の運営は、朝鮮総連の指導のもと教育会が責任をおつていて」(『産経新聞』二〇一二年三月十五日) 特殊な制度・仕組みであることをまったく視野に入れていないことです。このため、議論の対象となつてている在日の子どもたちが、朝鮮学校で朝鮮労働党のチユチエ(主体)思想で「一色化」され、金王朝に限りない忠誠で応える「人材」へとマインド・コントロールされる危険な立場に置かれていることを何ら考慮していません。

朝鮮学校側が日本の学習指導要領に準じた授業をしているといいますが、初級学校四年生になつた四月には、学生少年団の入団式があり、生徒たちは中学卒業まで少年団員として学校生活を送ることになります。すべての朝鮮初中級学校には少年団指導担当教員がもれなく配置されているのです。初級学校六年生の教科書には「少年団員たちは、敬愛する首領金日成元帥様に対して、限りなく忠実な眞の息子・娘に、そして、元帥様を自分の生

命をかけて保衛する朝鮮革命の頼りがいのある働き手に

育たなければならぬ」と書かれています。

高校に入れば、生徒たちは四月に在日本朝鮮青年同盟（朝青）に加入し、クラスや課外活動は朝青の活動として行われます。すべての朝鮮高校には、朝鮮総連から青年同盟指導担当教員が配属されています。朝鮮高級学校の年間行事予定表には、四月に朝青の加盟式、三月には朝青の定期大会が明記されています。

朝青は「チュチエの世界観を樹立し、朝鮮総連の指導の下に朝鮮民主主義人民共和国政府の政策と朝鮮総連の決定を執行し、組織動員する」（朝青規約）ことを目的としています。

このような学外の政治・思想団体が学校と一体となり、組織的に結合しているところに朝鮮学校の特殊性があります。朝鮮学校の若い先生たちは、おそらく全員朝青の同盟員でしょう。そして、年配の先生の多くは、朝鮮労働党の日本組織である學習班の構成員でしょう。

朝鮮学校を擁護し、支援する論者は、このような朝鮮学校の実態について、見解を表明してもらいたいのです。

三、在日の子どもたちを守るために

最近入手できた資料に在日本朝鮮人教育会中央常任理

このような教育会に指導されて学校が運営され、少年団と朝青に組織された生徒たちは特異な思想教育を継続して受けることになるのです。そして、毎年一月には、選ばれた生徒たちが平壌を訪れて「迎春公演」に出演し、「將軍様の遺訓を守つて金正恩先生だけを固く信じ、従います」と真剣に決意を述べているのです。

幼い生徒たちに継続してマインド・コントロールをおこない、自立した判断力が育つ前に特定思想で「一色化」する目的をもつた「教育」を、日本の財政で支援することが、子どもたちの教育を受ける権利を保障することでしょうか。それを支援しないことが差別となるのでしょうか。

私たちは昨年秋「朝鮮学校の秘められた目的・知られる実態」と題した冊子を発行し、朝鮮学校の真の問題点を詳しく明らかにしました。朝鮮学校の擁護、支援を論じる方は、先ずこの冊子をしっかりとお読みいただき、朝鮮学校の本質的問題に目をつむつたままの議論は繰り返さないでいただきたい。

▲参考にしたこれまでの無償化適用賛成論

高知新聞二〇一〇年十月二十三日社説「【高校無償化】筋違ひな政治的線引き」
朝日新聞二〇一〇年一月二十四日「高校無償化－朝鮮学校除外はおかしい」

事会が二〇一三年二月に発行した「事業方向及び事業計画」という文書があります。朝鮮総連が「朝鮮学校の運営は、朝鮮総連の指導のもと教育会が責任をおつてい」とホームページで表明しているのが、この教育会です。朝鮮学校の設立者はそれぞれの学校法人であり、学校法人の理事会が全責任を担うのですが、朝鮮学校では表の顔と裏の非公然の顔があり、表の顔である学校法人は形だけの存在で、実権は裏の顔である教育会がもつているのです。

教育会の文書を見ると、「教育会組織の中に敬愛する金正恩元帥様の思想体系、指導体系を打ち立てる事業をより力強く展開し、決定的に深化させる」「教育会専従活動家はどのような環境の中でも敬愛する金正恩元帥様に真心をもつて仕え、指導的権威を決死擁護する眞の活動家へと徹底して準備させることを最優先していく」「中央教育会の指導性を高め、都道府県教育会と各級学校教育会の機能と役割を高めるための指導・援助事業を強化する」などを方針として掲げ、「敬愛する金正恩元帥様に対する忠誠心を基礎に隊伍の一心団結を一層強化し、不朽の信念を抱き、任された任務を責任をもつて遂行する」と結んでいます。

沖縄タイムズ二〇一〇年一月二十七日「【高校無償化】朝鮮学校除外は筋違い」
しんぶん赤旗二〇一〇年三月十日「主張「高校無償化」学ぶ権利をすべての子どもに」
高知新聞二〇一〇年八月三十日「【朝鮮学校無償化】教育機会均等から当然だ」
東京新聞二〇一〇年十月二十一日社説「朝鮮学校無償化 教育機会と理解の契機に」
信濃毎日新聞二〇一〇年十月二十六日社説「朝鮮学校の無償化は当然だ」
中日新聞二〇一一年二月三日社説「朝鮮学校無償化 教育機会をゆがめるな」
朝日新聞二〇一一年三月三日社説「朝鮮学校－無償化の結論だすとき」
信濃毎日新聞二〇一一年九月五日社説「高校無償化 政局に絡めず定着図れ」
朝日新聞二〇一一年十一月十八日「朝鮮学校なぜ除外なの高校無償化「日本で生きるため学ぶのに」」
毎日新聞二〇一二年十二月三十日社説「朝鮮学校無償化見送り、日本社会に根差した生徒の排除は改善にならぬ」の回路を」
朝日新聞二〇一三年一月九日社説「朝鮮学校－無償化で改善北海道新聞二〇一三年一月二十四日社説「朝鮮学校無償化外し」
神奈川新聞二〇一三年一月一日社説「高校無償化除外 明白な朝鮮学校差別だ」
神奈川新聞二〇一三年一月十四日社説「補助金打ち切り 朝鮮学校差別は筋違い」
北海道新聞二〇一三年一月二十四日社説「朝鮮学校無償化外し」
神奈川新聞二〇一三年一月一日社説「高校無償化除外 明白な朝鮮学校差別だ」

対象外としたのは残念」

毎日新聞 二〇一三年一月二十四日 「発言 朝鮮学校差別 再考が必要 田中伸一 橋大学名誉教授 (日本社会論)」

インターネット Afternoon Cafe 「朝鮮高校無償化 FAQ (改訂版)」 (<http://akiharahaduki.blog31.fc2.com/?tag=%E9%9C%9D%E9%AE%AE%E9%AB%98%E6%A0%A1%E7%84%A1%E5%84%9F%E5%8C%96>)」

二〇一一年一月十八日 「朝鮮学校への『高校無償化』制度即時適用を求める詩人の要請書」

「朝鮮学校無償化除外反対アンソロジー」刊行会代表 河津聖恵
二〇一二年十一月十五日 「『高校無償化』制度の朝鮮学校への適用を求める大学教職員の要請書」

二〇一三年一月一日 「アムネスティ日本支部声明 朝鮮学校の子どもたちに無償化制度を適用すべき」

二〇一三年一月一日 「朝鮮学校を高校無償化制度等の対象から除外しないことを求める会長声明 日本弁護士連合会 会長山岸憲司」

用を求める詩人の要請書」

守る会の おすすめ本

日本に生きる北朝鮮人 リ・ハナの一歩一歩

リ・ハナ著 アジアプレス出版部
定価:1,365円(税込)



日本入りした脱北者として初めて大学生になった若き女性が、日本の暮らしに戸惑い、格闘する日々を綴った、笑いあり、涙ありの人気ブログが単行本化!

大学生活、友情、恋愛、故郷や家族の思い出、そして北朝鮮のこととも率直に語ります。

♥ ブログ1 2009年3月3日～6月16日
私は何人? / 北朝鮮では知りえなかった眞実 / お鍋で元気になりました / 歌手を夢見た15の夏

いよいよ新(大学)生活の始まりだ! / 私の家族と私の物語.....。

♥ ブログ2 2009年6月18日～2010年10月7日
金日成の死去 / 驚き! 北朝鮮でCM / 初めて経験した地震 / 共和国創建61周年

海を渡った11人の脱北者 / イマドキのファッショニ、美人観 / 年間生活総和 / 死刑制度 - 私が見た公開銃殺.....。

♥ ブログ3 2011年11月7日～2012年9月3日
脱北者が射殺されたというニュースを見て / 金正日総書記の死去の報を聞いて / 就活! 歴書を書く.....。

兵庫県議会 大谷勘介県会議員 「朝鮮学校への補助金支出について」の質問 (2013年3月6日)

編集部から

● (大谷 勘介委員)
⋮ (省略) ⋮

二〇一三年(平成二十五年)四月二十四日に開かれた兵庫県議会予算委員会で大谷勘介議員(自民党)写真上)が「朝鮮学校への補助金支出について」質問しました。その一問答です。ただし正式の議事録ではなく、未定稿ですが、兵庫県の朝鮮学校補助金についての認識の水準が分かると思いますので紹介します。

井戸知事は、ことし二月二十五日の定例記者会見で、学校法人兵庫朝鮮学園に対する授業料の軽減補助金について、國の方針を受けて、今年度分の執行を中止し、来年度からは打ち切ると発言された。当然の判断であると考える。日本人拉致被害者を返還しないばかりか、ミサイル発射、核実験の実施など、我が国や国際社会においても、拉致問題を抱える本県においても、非常に危険な存在である北朝鮮、その北朝鮮が二度目の核実験を行つたことを受けて、二月十二日、政府は北朝鮮への追加制裁措置として、北朝鮮に渡つた朝鮮総連の幹部の再入国を禁じることを決定したとの発表がなされた。また、二月十九日に、下村文部科学大臣は、さきに触れた朝鮮学校を授業料無償化の対象か